

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 3 年 4 月 1 日

事業名称	都市計画事務事業費 [東京都福祉のまちづくり条例に基づく届出の受理等に関する事務]											
予算科目	款	8	土木費	項	3	都市計画費	目	1	都市計画総務費	事業番号	3	
事業の種別	☒ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし)											
	☐ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの											
担当部署・課長名	都市計画課					課	地域整備係	係	課長名	稲毛 秀憲		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	2 - 6			
【施策名】 地域福祉の推進								総合計画書(ページ)	65			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 東京都福祉のまちづくり条例の対象施設					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 届出書の件数						
	→											
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 高齢者や障害者を含めたすべての人が、安全、安心、快適に暮らし、訪れることができるまちづくりを進めるために、整備基準(遵守基準)への適合を求める。					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 整備基準(遵守基準)の適合件数/届出書の件数						
	→											
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。 施設整備について、事業者と協議をした。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 整備基準(遵守基準)の適合件数						
	→											
3 経費			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績		令和3年度目標	令和4年度目標			
	対象指標	①の数値	件	2	4	3						
	成果指標	②の数値	%	100	100	100						
	目 標	②の目標値	%									
	目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。)											
	対象施設のすべてが整備基準(遵守基準)に適合するよう求める。											
3 経費	活動指標	③の数値	件	2	4	3						
	事業費(実績)		円	0	0	0		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	0	0	0						
		特定財源	円	0	0	0						
		(うち受益者負担)	円	0	0	0						
		人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.3					
	所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0							
職員人件費(再任用以外)	円	2,473,200	2,493,000	2,514,000								
職員人件費(再任用)	円	0	0	0								
事業費+人件費		円	2,473,200	2,493,000	2,514,000							
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く 東京都福祉のまちづくり条例は、ユニバーサルデザインを基本理念とし、高齢者や障害者を含めたすべての人が、安全、安心、快適に暮らし、訪れることができるまちづくりを進めることを目的に平成7年4月に制定された。届出事務は都市計画課が担っているが、福祉のまちづくりの推進には民間施設だけではなく、公共施設やインフラなど他分野との連携が必要である。											
	5 今後の方向性 仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く 関係部署と情報共有の上、連携した取組を行う。											